

## 《どうでもいい話、その 589》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！ 残暑お見舞い申し上げます。

学校は夏休みで、今は子供たちを相手にマジックなどを行うボランティアが多く、先日、児童館で小学校低学年を相手にマジックをしました。童謡の「むすんで、ひらいて」の曲に合わせて、絵に描いたグーとパーの手が変化するマジックなので「みんないっしょに歌いましょう！」と声をかけたところ「そんな歌 知らない」だって。時代は移り変わってます。むかし子供たちが歌った童謡の中で、今は歌われない曲があり、それは歌詞に問題があると思われます。「雀の学校」は、♪チィチィパッパチィパッパ雀の学校の先生は、ムチを振り振りチィパッパ・・・♪ と、先生が雀の児童たちをムチで叩いてパワハラしています。また「山寺の和尚さん」は、♪山寺の和尚さんが、毬をけりたし毬はなし、猫をかん袋に押し込んで、ポンとけりやニャンとなく・・・♪ こちらは動物虐待パワハラです。そして「赤いくつ」は、♪赤いくつはいた女の子、異人さんにつれられて行っちゃった♪ これは少女誘拐犯罪でセクハラです。では「むすんで、ひらいて」は、どこが問題なのか。♪手をうってむーすんで、マタ開いて・・・♪ こちらはセクハラとマタハラです。

岩波より

\*またまた どうでもいい手前みその話ですが、前回、神戸市長より表彰されたことをお伝えしましたが、市長へお礼と市長がコロナに感染したので、お見舞いの書状を送ったところ、市長より返信の手紙がありましたので、その内容を添付ファイルにてお送りします。

一市民に対しても、きちんと対応される誠実でまじめな久元市長のお人柄に感心しました。

大暑の候 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度は、花時計賞のご受賞、誠におめでとうございます。また、私の体調のことでお気遣いいただき、ありがとうございます。おかげさまで既に治癒しており、市政運営に邁進しております。

岩波様が精力的にボランティア活動に取り組まれ、地元の小中学校の授業支援から高齢者の皆さまの集い開催に至るまで、様々な場面でお力を注いでくださり、地域にご貢献いただいていることに対し、深く敬意を表します。

神戸市シルバーカレッジで学ばれたことが、ボランティアに携わるきっかけと仰ってくださいったことは、同カレッジを運営している意義があるとうれしく感じしております。

暑さが厳しい時節柄、

岩波様におかれましてはどうぞご自愛の上、

益々のご活躍をお祈りいたします。

略儀ではございますが、まずは書中をもちましてお礼申し上げます。

令和四年八月八日

神戸市長

久元 喜造

岩波 義孝 様